

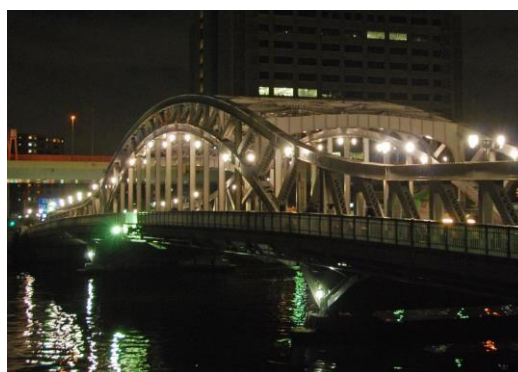
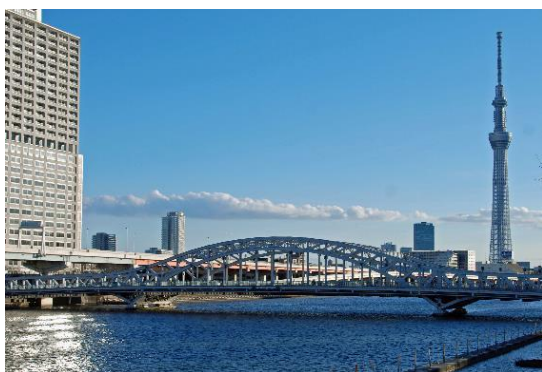
隅田川に架かる橋

隅田川で兩岸のテラスが整備されているのは、白鬚橋から勝鬨橋までの区間です。その区間に架かる道路橋・16橋、それに隅田川派川に架かる相生橋と東京湾との河口に架かる築地大橋(30年10月末現在 未開通)の2橋を加えて計18橋、ライトアップ等を含めて紹介します。

清洲橋、永代橋、勝鬨橋の3橋は、国の重要文化財に指定されています(平成19年)。

1. 白鬚橋(しらひげばし)

構造形式:アーチ橋、橋長:168.8m、竣工:昭和6(1931)年、創架:大正3(1914)年。左写真の右遠方に写っているのは東京スカイツリーです。東京スカイツリーは、No.2・5・6・7・11でも写っています。



2. 桜橋

構造形式:桁橋、橋長:169.4m、竣工:昭和60(1985)年。兩岸の隅田公園を結ぶ歩行者専用橋で、X字型をしています。



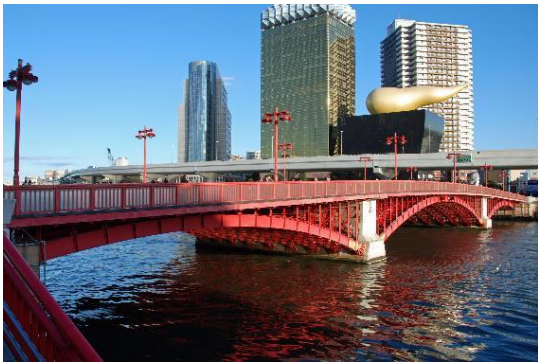
3. 言問橋

構造形式:桁橋、橋長:238.7m、竣工:昭和3(1928)年。橋の見え方は、時間の経過に伴い変化していました。右の写真は平成28年12月11日の撮影で、①は11:00頃、②は16:00頃です。



4. 吾妻橋

構造形式：アーチ橋、橋長：150.0m、竣工：昭和 6(1931)年、創架：安永 3(1774)年



5. 駒形橋

構造形式：アーチ橋、橋長：149.6m、竣工：昭和 2(1927)年



6. 厩橋(うまやばし)

構造形式：アーチ橋、橋長：151.4m、竣工：昭和 4(1929)年、創架：明治 7(1874)年。右の写真のように、橋全体には馬を連想させるレリーフなどが施され、馬模様のステンドグラスには照明が灯ります。



7.蔵前橋

構造形式：アーチ橋、橋長：173.2m、竣工：昭和 2(1927)年。平成 27・28 年度には長寿命化工事が行われ、従来の鮮やかな黄金色から、桁は彩度の抑えられた黄色系に、街灯や高欄は灰褐色に塗り替えられました。右の写真①は平成 27 年 10 月、②は平成 29 年 1 月に撮影したものです。



8.両国橋

構造形式：桁橋、橋長：164.5m、竣工：昭和 7(1932)年。創架は万治 2(1659)年と寛文元(1661)年の 2 説があります。両国橋の近く(北東方向約300m)には国技館があります。



9.首都高速 6・7 号線

構造形式：桁橋、橋長：329.5m、竣工：昭和 40(1969)年。橋には珍しい構造(緑色で囲んだ部分)があります。上下の桁をケーブルで結び、下の橋桁を上の上の橋桁で吊っています。これは真下に堅川水門があつて橋脚が建てられず、止むを得ず採用された構造です。吊り下げ区間は約 100m。吊り材料には直径 5 mm のピアノ線 169 本を 6 角形に束ねたものを片側 4 本ずつ、計 8 本を使用し

ています。



10.新大橋

構造形式:斜張橋、橋長:170.0m、竣工:昭和 52(1977)年、創架:元禄 6(1694)年



11.清洲橋

構造形式:吊り橋、橋長:186.3m、竣工:昭和 3(1928)年。右の写真は隅田川大橋からの撮影です。



12.隅田川大橋

構造形式:桁橋、橋長:385.3m(本橋部 210.0m)、竣工:昭和 54(1979)年。右の写真は下段・隅田川大橋の歩道から撮影したものです。橋は二層式になっていて、上段は首都高速9号線です。



13. 永代橋

構造形式：中央径間はアーチ橋・両側は桁橋、橋長：184.7m、竣工：大正 15(1926)年。創架は元禄 11(1698)年で、現在の橋より 100m ほど上流に架けられていました。元禄 15(1702)年 12 月、赤穂浪士は吉良邸への討ち入り後、永代橋を渡って泉岳寺に向かったといわれています。右の写真は隅田川大橋からの撮影です。遠方に写っている高層の建物は、超高層マンション・大川端リバーシティ 21、その右は中央大橋です。本来、永代橋と清洲橋とは対に設計されましたが、それらを仕切るように隅田川大橋が架けられ、双方から見通せなくなっています。



14. 中央大橋

構造形式：斜張橋、橋長：210.7m、竣工：平成 5(1993)年。主塔は兜をイメージしたものになっています。右の写真はその角(つの)部分をアップで撮りました。



15. 相生橋(あいおいばし)

構造形式:トラス橋、橋長:149.1m、竣工:平成10(1998)年。初めて橋が架けられたのは明治36(1903)年、相生大橋(橋長147m)と相生小橋(同53m)の2つの木橋でした。



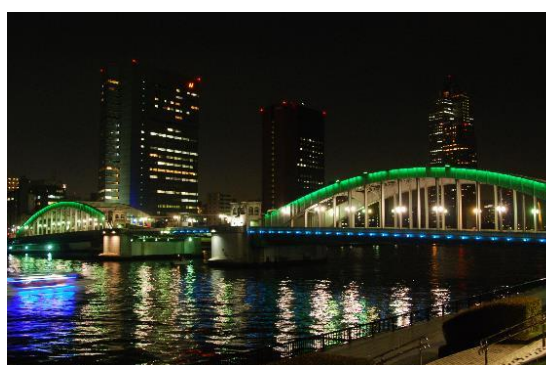
16. 佃大橋(つくだおおはし)

構造形式:桁橋、橋長:476.3m(本橋部220.0m)、竣工:昭和39(1964)年



17. 勝鬨橋

構造形式:中央部は跳開橋・固定部はアーチ橋、橋長:246.0m、竣工:昭和15(1940)年、創架:昭和4(1929)年。最後の跳開は昭和45(1970)年。隅田川の第一橋梁(隅田川の河口から遡上して最初の橋)でしたが、築地大橋の架設により、その地位を譲ることになりました。左の写真(10月3日撮影)で水が濁っているのは、台風24号通過の影響によるものです。



18. 築地大橋

構造形式:アーチ橋、橋長:245.0m、竣工:？。アーチ部分は外側に14°傾斜し、横繋ぎ材がな

い構造になっていて、開放感が創出されています。写真左の対岸右側に見えるのは、東京タワーと築地市場(10月6日をもって営業を終了。写真は9月28日の撮影)です。

